

# 入 札 説 明 書

## 件 名

仙台市高速鉄道南北線電力需給

(契約電力7,100キロワット)

仙台市交通局

この入札説明書は、政府調達に関する協定（平成7年条約第23号）、地方自治法（昭和22年法律第67号）、地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）、地方公共団体の物品等又は特定役務の調達手続の特例を定める政令（平成7年政令第372号）、仙台市交通局契約規程（昭和39年仙台市交通局規程第23号。以下「規程」という。）、仙台市交通局の物品等又は特定役務の調達手続の特例を定める規程（平成7年仙台市交通局規程第23号。以下「特例規程」という。）、仙台市交通局入札契約暴力団等排除要綱（平成20年10月31日仙台市交通事業管理者決裁。以下「要綱」という。）、本件の調達に係る入札公告（以下「入札公告」という。）のほか、仙台市交通局（以下「本局」という。）が発注する調達契約に関し、一般競争に参加しようとする者（以下「競争加入者」という。）が熟知し、かつ、遵守しなければならない一般的事項を明らかにするものである。

## 1 公告日 令和2年12月8日

## 2 入札担当部局、問い合わせ先及び契約条項を示す場所

- (1) 所在地：〒980-0801 仙台市青葉区木町通一丁目4番15号
- (2) 担当課：仙台市交通局総務部財務課（契約管財係）電話 022-712-8314
- (3) 調達責任者：仙台市交通事業管理者

## 3 競争入札に付する事項

- (1) 件名及び数量：仙台市高速鉄道南北線電力需給（契約電力7,100キロワット）  
87,935,676kWh
- (2) 案件内容：別添仕様書のとおり
- (3) 納入場所：別添仕様書のとおり
- (4) 契約期間：令和3年4月1日午前0時から令和6年3月31日午後12時まで  
（地方自治法第234条の3に基づく長期継続契約）

## 4 入札参加者に必要な資格

一般競争入札参加申請書の提出期限の日から開札の時までの期間において、次に掲げる要件をすべて満たす者で、本局の審査により本入札の入札参加者に必要な資格があると認められた者とする。

- (1) 本局の令和2・3・4年度競争入札参加資格(物品)の認定を受けている者であること。  
また、当該資格において営業種目を「その他の物品販売」で登録している者であること。
- (2) 施行令第167条の4第1項各号に該当する者でないこと。
- (3) 要綱別表に掲げる措置要件に該当しないこと。
- (4) 有資格業者に対する指名停止に関する要綱第2条第1項の規定による指名停止を受けていないこと。
- (5) 会社更生法(平成14年法律第154号)に基づく更生手続開始の申立中又は更生手続中でないこと。
- (6) 民事再生法(平成11年法律第225号)に基づく再生手続開始の申立中又は再生手続中でないこと。
- (7) 資本金10,000,000円以上であること。
- (8) 電気事業法（昭和39年法律第170号）第2条第1項第3号の規定に基づく小売電気事業者としての登録を受けた者であること。
- (9) 事故発生時緊急対応が必要な場合に、対応可能な体制が整備されていること。
- (10) 当該業務又はこれと同種の業務の実績を有する者であること。

当該業務：鉄道事業者への電力需給契約において、特別高圧電力による電力需給契約で年間の使用電力量が29,500,000kwh以上の実績を有する者。

同種業務：官公庁・民間を問わず、特別高圧電力による複数（最大３件）の電力需給契約において、同時期に年間の使用電力量の合計が29,500,000kwh以上の実績を有する者。

## 5 入札参加者に必要な資格の確認等

- (1) 本入札の参加希望者は、４に掲げる入札参加者に必要な資格を有することを証明するため、次に従い、一般競争入札参加申請書（添付書類の提出が必要な場合はそれらを含む。以下「申請書類」という。）を提出し、本局から入札参加者に必要な資格の有無について確認を受けなければならない。

４(1)の認定を受けていない者も次に従い申請書類を提出することができる。この場合において、４に掲げる事項のうち４(1)以外の事項を満たしているときは、開札の時に於いて４(1)に掲げる事項を満たしていることを条件として入札参加者に必要な資格があることを確認するものとする。当該確認を受けた者が本入札に参加するためには、開札の時に於いて４(1)に掲げる事項を満たしていなければならない。

なお、期限までに申請書類を提出しない者及び入札参加者に必要な資格がないと認められた者は、本入札に参加することができない。

ア 申請書類：① 一般競争入札参加申請書（添付書類）

② ４(8)に該当することを証する書類（経済産業大臣からの登録通知の写し等）

③ 安定供給確約書（別添様式１）

④ 電力納入実績調書（別添様式２）

イ 提出期間：令和２年12月8日から令和２年12月23日まで（持参の場合は、土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日午前9時から正午まで及び午後１時から午後５時まで。郵送の場合は、令和２年12月23日午後５時まで必着とする。）

ウ 提出場所：〒980-0801仙台市青葉区木町通一丁目4番15号

仙台市交通局総務部財務課（契約管財係）電話022-712-8314

エ 提出方法：持参又は配達証明付き書留で郵送すること。

なお、事前に電話連絡をしたうえで郵送すること。

- (2) 一般競争入札参加申請書の様式は、本局ホームページよりダウンロードすること。

<https://www.kotsu.city.sendai.jp>

- (3) 入札参加者に必要な資格の確認は、上記の提出期限の日以後、本局の審査により行うものとし、その結果は令和３年１月12日までに通知する。なお、本入札への参加資格があると認められた者に対しては本入札に係る「一般競争入札参加資格認定通知書」を交付する。

- (4) 上記(3)に示す「一般競争入札参加資格認定通知書」を交付された者であっても、開札が終了するまでは、入札を辞退することができる。入札を辞退するときは、辞退届（任意様式）を上記(1)ウの場所に提出すること。入札参加者又はその代理人として入札室に入室した者が入札室内で辞退届を提出した場合は、即時に入札室を退室すること。また、当該入札の辞退を表明している入札書を投函した場合（辞退届その他の書類を投函した場合も含む。）は、無効の入札書を投函したものとみなす。

## 6 競争入札参加資格(物品)の認定を受けていない者の手続き

- (1) 本入札の参加希望者で、令和２・３・４年度競争入札参加資格(物品)の認定を受けておらず、４(1)に掲げる要件を満たさない者は、次に従い当該資格審査申請を行うことができる。

ア 提出書類：仙台市ホームページで確認すること。

<https://www.city.sendai.jp/keyaku-kanri/download/bunyabetsu/keyaku/shika>

[kutoroku/buppin.html](http://kutoroku/buppin.html)

イ 提出期間：令和 2 年12月8日から令和 2 年12月18日まで

（持参の場合は、土曜日及び日曜祝日を除く午前 9 時から正午及び午後 1 時から午後 5 時まで。郵送の場合は令和 2 年12月18日（金）午後 5 時まで上記 3 (1) の場所に必着とする。）

ウ 提出場所：5 (1) ウに同じ。

エ 提出方法：持参または配達証明付き書留郵便によりで送付すること。

(2) 令和 2・3・4 年度競争入札参加資格(物品)の認否の決定は、上記の提出期限の日以後、本市の審査により行うものとし、その結果は認否の決定後に通知する。

(3) 4 (1)に掲げる令和 2・3・4 年度競争入札参加資格(物品)の認定を受けている者で、4 (1)に掲げる営業種目の登録をしていない者は、営業種目の追加を行うことができる。営業種目の追加を行う者は、5 (1)に掲げる入札参加申請書等の提出に併せて、「入札参加資格登録事項変更届（様式第10号）」を提出すること（「変更事項」欄に「種目の追加」と記入し、「変更後」欄に追加する営業種目名を記入すること。なお、営業に関し、法令上の許可・登録を必要とする業種の場合は許可（登録）証明書の写しを添付すること）。なお、当該変更届の様式を掲載しているホームページのアドレスは次のとおり。

<https://www.city.sendai.jp/keyaku-kanri/download/bunyabetsu/keyaku/shikakutoroku/henko.html>

## 7 仕様書に対する質問

(1) 本入札の参加希望者で、別添仕様書に対する質問（見積に必要な事項に限る。）がある場合は、次に従い提出すること。

ア 提出書類：質疑応答書（別添様式。質問事項を記載すること。）

イ 提出期間：5 (1) イに同じ。

ウ 提出場所：5 (1) ウに同じ。

エ 提出方法：5 (1) エに同じ。

(2) (1)の全ての質問に対する回答は、令和 3 年 1 月12日までに、本入札説明書を公開しているホームページ内に掲載する。

## 8 入札及び開札の日時及び場所

(1) 日 時：令和3年1月27日 午後1時30分

ただし、郵便による入札の受領期限は令和 3 年 1 月26日午後5時まで必着とする。

(2) 場 所：〒980-0801仙台市青葉区木町通一丁目 4 番15号

仙台市交通局総務部財務課(契約管財係)庁舎5階入札室

ただし、郵便による入札のあて先は「仙台市交通局総務部財務課契約管財係」とすること（住所は上記に同じ）。

なお、事前に電話連絡をしたうえ配達証明付き書留で郵送すること（電話番号022-712-8314）。

## 9 入札保証金及び契約保証金

(1) 入札保証金：免除

(2) 契約保証金：免除

## 10 入札及び開札方法等

(1) 入札書は持参又は郵送（配達証明付き書留郵便に限る。）すること。電報、電話その他の方法による入札は認めない。

- (2) 入札参加者又はその代理人は、仕様書、図面及び契約書案並びに規則及び特例規則を熟知の上、入札をしなければならない。
- (3) 入札参加者又はその代理人は、本入札に参加する他の入札参加者の代理人となることはできない。
- (4) 入札室には、入札参加者又はその代理人並びに入札執行事務に関係のある職員（以下「入札関係職員」という。）及び下記(20)の立会い職員以外の者は入室することができない。ただし、入札執行主務者が特にやむを得ない事情があると認めた場合は、付添人を認めることがある。
- (5) 入札参加者又はその代理人は、入札開始時刻後においては、入札室に入室することができない。
- (6) 入札参加者又はその代理人は、入札室に入室しようとするときは、入札関係職員に一般競争入札参加資格認定通知書（5の手続きにより本局から交付を受けたもので、写しにすることができる。）及び身分を確認できるもの（自動車運転免許証、パスポート、会社発行の写真付身分証等ですべて原本）並びに代理人をして入札させる場合においては入札権限に関する委任状（別添様式によること。）を提示又は提出しなければならない。
- (7) 入札参加者又はその代理人は、入札執行主務者が特にやむを得ない事情があると認めた場合のほか、入札室を退室することができない。
- (8) 入札室において、次の各号の一に該当する者は、当該入札室から退去させるものとする。
- ア 公正な競争の執行を妨げ、又は妨げようとした者
- イ 公正な価格を害し、又は不正の利益を得るため連合をした者
- (9) 入札参加者又はその代理人（入札権限に関する委任状により入札権限を受任している者に限る）は、別添様式による**入札書及び入札金額積算内訳書**を作成し提出すること。なお、入札書には、次の事項を記載すること。
- ア 件名（仙台市高速鉄道南北線電力需給（契約電力7,100キロワット））
- イ 入札金額（総額（課税業者にあつては消費税及び地方消費税相当額を含む））
- ・入札金額積算内訳書（別添様式）に基づき算出した契約希望金額を入札書に記載すること。なお、金額には、消費税及び地方消費税相当額を含むものとする。
  - ・入札は総額で行うが、契約は入札金額積算内訳書に記載された単価に基づく単価契約となるので、入札参加者又はその代理人はそのことに留意すること。なお、予定使用電力量は、あくまでも想定であり、約束する使用電力量ではない。実際の使用電力量が、予定使用電力量に満たない場合であっても、本局は一切の責を負わない。
  - ・再度の入札を行う場合は、入札書に併せて入札金額積算内訳書の提出は必要ありません。
  - ・入札金額積算内訳書の「契約希望金額」は、入札書の入札金額と一致すること。なお、一致しない場合において、入札執行主務者より補正を求められたときは、入札参加者又はその代理人は、入札金額に基づいて速やかにこれを補正しなければならない。
  - ・入札金額積算内訳書は、入札書と併せて封筒に入れること。なお、入札金額積算内訳書は、返却しない。
- ウ 日付（持参の場合は入札日を、郵送の場合は発送日を記入すること。）
- エ 宛て先（「仙台市交通事業管理者」と記入すること。）
- オ 入札参加者本人の氏名（法人にあつては、その名称又は商号）
- カ 入札者氏名及び押印（押印は、外国人にあつては、署名をもって代えることができる。）
- キ 入札金額積算内訳書は、原則別添様式を使用しますが、入札金額積算内訳書の様式の内容を変更して各種割引単価等を設けて使用する場合は、割引後の基本料金・

電力量料金等がわかるように記載し、入札参加者の責任で積算・確認を行ったうえで提出してください。

(10) 入札書及び入札に係る文書に使用する言語は、日本語に限る。また、入札金額は、日本国通貨による表示に限る。

(11) 持参による入札の場合においては、入札書及び入札金額積算内訳書を併せて封筒に入れ、かつ、その封皮に入札参加者の氏名（法人にあっては、その名称又は商号）、件名及び入札日を表記し、8(1)に示した日時に、8(2)に示した場所において提出しなければならない。

郵便による入札の場合においては、二重封筒とし、表封筒に入札書在中の旨を朱書きし、入札書及び入札金額積算内訳書を入れて密封した中封筒及び一般競争入札参加資格認定通知書の写しを入れ、8(1)に示した受領期限までに、8(2)に示した場所に到達するよう郵送（配達証明付き書留郵便に限る。）しなければならない。なお、この場合、中封筒の封皮には、上記の持参による入札の場合と同様に必要事項を記載しておくこと。

(12) 入札金額は、一切の諸経費（ただし、仕様書において発注者が負担することとしているものを除く。）を含めて見積もった金額とすること。なお、入札時においては、燃料調整費、電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は含めないものとする。

(13) 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額をもって落札金額とするので、入札参加者又はその代理人は、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の総額（課税事業者にあっては消費税及び地方消費税相当額を含めて見積もった金額）を入札書に記載すること。なお、入札書に記載する金額は、仕様書に記載した契約電力及び月毎の予定使用電力量に対し、各々の契約希望基本料金単価に契約電力と力率による割引（割増）率を乗じて算出した額と、季節別の契約希望電力量料金単価に月毎の予定使用電力量を乗じて算出した額の契約期間（3年間）分の総額とし、入札金額積算内訳書の「契約希望金額」と一致すること。

(14) 入札参加者又はその代理人（入札権限に関する委任状により入札権限を受任している者に限る）は、入札書に使用する印鑑を持参し、再度入札等に備えること。

(15) 入札書及び委任状は、ペン又はボールペンを使用すること（えんぴつ等の容易に消去可能な筆記用具は使用しないこと）。

(16) 入札参加者又はその代理人（入札権限に関する委任状により入札権限を受任している者に限る）から提出された書類を本局の審査基準に照らし、採用し得ると判断した者のみを落札決定の対象とする。

(17) 入札参加者又はその代理人（入札権限に関する委任状により入札権限を受任している者に限る）は、入札書の記載事項を訂正する場合は、当該訂正部分について押印しておかなければならない。ただし、入札金額の訂正は認めない。

(18) 入札参加者又はその代理人（入札権限に関する委任状により入札権限を受任している者に限る）は、その提出した入札書の引換え、変更、取消しをすることができない。

(19) 入札執行主務者は、入札参加者又はその代理人が相連合し、又は不穩の挙動をする等の場合で競争入札を公正に執行することができない状態にあると認めたときは、当該入札参加者又はその代理人を入札に参加させず、又は当該入札を延期し、若しくはこれを取りやめることができる。

(20) 開札は、入札参加者又はその代理人が出席して行うものとする。この場合において、入札参加者又はその代理人が立ち会わないときは、当該入札執行事務に関係のない仙台市交通局職員を立ち会わせてこれを行う。

(21) 開札をした場合において、入札参加者又はその代理人（入札権限に関する委任状により入札権限を受任している者に限る）の入札のうち予定価格以下の入札がないときは、直ちに、再度の入札を行うことがある。その場合、入札の執行回数は2回を限度

とする。ただし、郵便（配達証明付き書留郵便に限る。）による入札は初度の入札のみ認める。なお、再度の入札を辞退する者は、入札室から退室しなければならない。この場合、辞退届の提出は不要とする。

## 11 入札の無効

次の各号の一に該当する入札書は無効とし、無効の入札書を提出したものを落札者としていた場合には落札決定を取り消す。

なお、本局より入札参加者に必要な資格がある旨確認された者であっても、開札時点において、4に掲げる資格のないものは、入札参加者に必要な資格のない者に該当する。

- (1) 4に示した入札参加者に必要な資格のない者の提出した入札書
- (2) 要綱第4条第1項の規定により、入札参加資格を失った者の提出した入札書
- (3) 件名又は入札金額の記載のない入札書（「0円」または「無料」等の記載は入札金額の記載のない入札書とみなす。）
- (4) 入札参加者本人の氏名（法人にあっては、その名称又は商号）並びに入札者氏名の記載及び押印のない又は判然としない入札書
- (5) 代理人が入札する場合は、入札参加者本人の氏名（法人にあっては、その名称又は商号）並びに入札者氏名（代理人の氏名）の記載及び押印のない又は判然としない入札書
- (6) 件名の記載に重大な誤りのある入札書
- (7) 入札金額の記載が不明確な入札書
- (8) 入札金額を訂正した入札書
- (9) 一つの入札について同一の者がした二以上の入札書
- (10) 再度入札において初回の最低入札金額以上の金額を記載した入札書
- (11) 8(1)に示した入札書の受領期限までに到達しなかった入札書
- (12) 公正な価格を害し、又は不正の利益を得るために明らかに連合したと認められる者の提出した入札書
- (13) 「私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律（昭和22年法律第54号）」に違反し、価格又はその他の点に関し、明らかに公正な競争を不法に阻害したと認められる者の提出した入札書
- (14) 当該入札の辞退を表明している入札書（辞退届その他の書類を投函した場合も含む。）
- (15) その他入札に関する条件に違反した入札書

## 12 落札者の決定方法等

- (1) 本入札は、令和3年度予算の成立を前提とした契約準備行為として行うものであるため、落札決定は令和3年度予算が発効する令和3年4月1日に、次の(2)(3)において決定した落札候補者に対し行うものとする。ただし、当該調達にかかる令和3年度予算が成立しない場合、本入札は無効とする。
- (2) 有効な入札書を提出した者であって、予定価格以下で最低の価格をもって申込みをした者を落札候補者とする。
- (3) 落札となるべき同価格の入札をした者が2人以上あるときは、直ちに、当該入札者（入札室に入室していた代理人を含む）にくじを引かせて落札候補者を決定する。この場合において、当該入札者のうち出席しない者又はくじを引かない者があるときは、当該入札執行事務に関係のない仙台市交通局職員にこれに代わってくじを引かせ、落札候補者を決定する。
- (4) 落札者を決定した場合において、落札者とされなかった入札者から請求があったときは、速やかに落札者を決定したこと、落札者の氏名及び住所、落札金額並びに当該請求を行った入札者が落札者とされなかった理由（当該請求を行った入札者の入札が

無効とされた場合においては、無効とされた理由)を、当該請求を行った入札者に書面により通知する。

- (5) 落札者が、規程第10条で定める期日まで、契約書の取交わしをしないときは、落札の決定を取り消す。

### 13 入札公告等の要件に該当しなくなった場合の取り扱い

開札日から落札決定までの間に、次に掲げるいずれかの事由に該当することとなったときは、当該入札を無効とする。また、落札決定後、契約締結までの間に次に掲げるいずれかの事由に該当することとなったときは、当該落札決定を取り消し契約締結は行なわない。この取扱いにより、落札候補者もしくは落札者に損害が発生しても、本局は賠償する責を負わない。

- (1) 「4 入札参加者に必要な資格」各号のいずれかに該当しないこととなったとき。
- (2) 一般競争入札参加申請書又はその他の提出書類に虚偽の事項を記載したことが明らかになったとき。
- (3) 要綱別表各号に掲げる措置要件に該当すると認められるとき。

### 14 苦情申立

本件における競争入札参加資格の確認その他の手続き等に関し、政府調達に関する協定に違反していると判断する場合は、その事実を知り、又は合理的に知りえたときから10日以内に、書面にて仙台市入札等監視委員会に対してその旨の苦情を申し立てることができる。

### 15 留保条項

- (1) 本入札は、令和3年度予算の成立を前提とした契約準備行為として行うものであるため、落札決定及び契約締結は、令和3年度予算が発効する令和3年4月1日に行うものとする。ただし、当該調達にかかる令和3年度予算が成立しない場合、本入札は無効とする。
- (2) 契約確定後も仙台市入札等監視委員会から通知を受けた場合は、事情変更により契約解除をすることがある。

### 16 契約書の作成

- (1) 落札者は、交付された契約書に記名押印し、本局と契約書の取交わしを行うものとする。
- (2) 契約書及び契約に係る文書に使用する言語並びに通貨は、日本語及び日本国通貨に限る。
- (3) 本契約は本局と契約の相手方との双方が契約書に記名して押印しなければ、確定しないものとする。

### 17 支払いの条件

別添契約書案による。

### 18 契約条項

別添契約書案、規程及び特例規程による。

割引料金等の契約書への反映については、申し出により協議に応じる。

尚、各小売事業者が定める統一約款の内容は、契約書及び仕様書に定めがない事項について協議する場合に参照し、優先するよう努めるが、仙台市交通局との契約締結書類に統一約款そのものを含めることは認めない。



#### 19 その他必要な事項

- (1) 入札をした者は、入札後、この入札説明書、契約書案、仕様書、図面、質疑応答書等についての不知又は不明を理由として、異議を申し立てることはできない。
- (2) 入札参加者若しくはその代理人又は落札者が本件調達に関して要した費用については、すべて当該入札参加者若しくはその代理人又は落札者が負担するものとする。
- (3) この契約は、地方自治法第234条の3に基づく長期継続契約である。契約を締結した翌年度以降において、当該契約に係る歳出予算の減額又は削除があった場合は、当該契約を変更又は解除することがある。また、この変更又は解除により、受注者が損害を受けた場合であっても、本局はその損害賠償の責めを負わないものとする。

## 留意事項

入札説明書本文に記載のとおり、一般競争入札参加申請時及び入札時には下記の書類等が必要となります。不備がある場合、失格又は入札無効となる場合がありますのでご注意ください。なお、一般競争入札参加資格認定通知書の再発行は行いません。

### 1 一般競争入札参加申請時の提出書類

- ☐ 一般競争入札参加申請書
- ☐ 小売電気事業者としての登録を受けた者であることを証する書類  
(経済産業大臣からの登録通知の写し等)
- ☐ 安定供給確約書 (別添様式 1)
- ☐ 電力納入実績調書 (別添様式 2)

### 2 入札時の必要書類等 (持参の場合)

- ☐ 一般競争入札参加資格認定通知書 (写し可)
- ☐ 身分を確認できるもの  
(免許証・パスポート、会社発行の写真入り身分証明書等。ただし、原本に限る。  
写真付名刺、健康保険証は不可。)
- ☐ 代理人が入札する場合は、委任状 (本局様式に限る。)
- ☐ 入札書 (本局様式に限る。)
- ☐ 入札金額積算内訳書 (別添様式)
- ☐ 入札用封筒
- ☐ 再度入札等に使用する印
- ☐ 見積書 (本局様式に限る。)

整理番号	
------	--

一般競争入札参加申請書

令和 年 月 日

(あて先) 仙台市交通事業管理者

申請人住所  
会社(商店)名  
氏 名 印  
電話番号( ) —

物品等又は特定

役務の名称(件名) 仙台市高速鉄道南北線電力需給(契約電力7,100キロワット)

上記の案件に係る一般競争入札に参加したいので申請します。  
なお、本申請書の記載事項については、事実と相違ないことを誓約いたします。

連絡先 担当者指名

電話番号

E-mail :

注 申請は、原則として本店の代表者名で行って下さい。ただし、競争入札参加資格申請時(登録時)において、支店長等に入札・契約等に関する権限を委任している場合は、受任者名で申請して下さい。

# 質 疑 応 答 書

件名 仙台市高速鉄道南北線電力需給（契約電力 7,100 キロワット）

※回答は、入札説明書本編の 7（2）により行います。

		整理番号						
質 問 事 項		回 答						

注 1 この質疑応答書は、仕様書に対して質問がある場合（入札・見積に必要な事項に限る。）にのみ提出して下さい。

注 2 受付期間を過ぎた場合は、受理しません。

注 3 回答は、入札説明書に記載する期限までに仙台市交通局ホームページに掲載します。

(別添様式1)

## 安 定 供 給 確 約 書

令和      年      月      日

(あて先) 仙台市交通事業管理者

(入札者)

所在地

商号又は名称

代表者(役職・氏名)

印

私は、仙台市交通局公告(令和2年12月8日付第      号)で調達する電気の供給の入札において落札者となった場合には、誠意を持って電気の安定供給に努めることを確約します。

また、事故発生時等緊急の場合に対応するため、あらかじめ当社及び仙台市交通局間の通常の連絡方法の他に、別の緊急時用の連絡体制を確保し、仙台市内を接続供給の供給区域とする送配電事業者及び仙台市交通局と速やかに連絡をとり、事態に対応することを確約します。

### 記

- |           |  |
|-----------|--|
| 1 調達件名    | 仙台市高速鉄道南北線電力需給(契約電力7,100キロワット)   |
| 2 予定使用電力量 | 87,935,676 k w h (3年間)   |
| 3 供給場所    | 仙台市交通局 高速鉄道南北線<br>八乙女変電所      仙台市泉区八乙女中央一丁目4番10号<br>北仙台変電所      仙台市青葉区堤通雨宮町11番15号<br>土樋変電所      仙台市若林区土樋296番地の1<br>長町南変電所      仙台市太白区长町南三丁目1番75号 |
| 4 供給期間    | 令和3年4月1日午前0時から令和6年3月31日午後12時まで   |
| 5 緊急連絡体制  | 別紙(任意様式)のとおり   |
| 6 供給体制等   | 別紙(任意様式)のとおり   |

注1 本文中の「別の緊急時用の連絡体制」とは、メンテナンス担当部門等と直接連絡がとれる体制をいい、具体的な連絡先(電話番号)を明記するものであること。

注2 上記5及び6に係る別紙は、任意様式とする。(同一用紙への記載でも構わない。)

別紙には、事故発生時等の具体的な緊急時連絡体制、電源の所在地(調達先)、当該電源の出力、電気の送電方法その他、安定供給を確約するうえで必要な事項を記載する。

(別添様式2)

## 電力納入実績調書

令和 年 月 日

(あて先) 仙台市交通事業管理者

(入札者)

所在地

商号又は名称

代表者(役職・氏名)

印

貴局への電力需給契約の一般競争入札への参加にあたり、下記のとおり当該業務またはこれと同種の業務の電力需給の実績がありますので本書を提出します。

### 記

#### 1. 鉄道事業者への電力需給の実績

鉄道事業者への電力需給契約において、特別高圧電力による電力需給契約で年間の使用電力量が29,500,000kwh以上の実績を有する者。

契約事業者	年間供給電力量(kwh)	契約期間	添付資料

#### 2. 同種の業務への電力需給の実績

官公庁・民間を問わず、特別高圧電力による複数(最大3件)の電力需給契約において、同時期に年間の使用電力量の合計が29,500,000kwhの実績を有する者。

契約事業者 (官公庁・民間を問わない)	年間供給電力量(kwh)	契約期間	添付資料
1			
2			
3			
合計			

※添付資料について：電力需給契約書の写し(使用電力量が分かるもの)または契約相手方との実績(使用電力量が分かるもの)の写し。

※特別高圧電力について：受電電圧20,000V以上、かつ契約仕様書が2,000kW以上であるもの。

入札比較価格内訳書

件 名 仙台市高速鉄道南北線電力需給契約(契約電力7,100キロワット)

		基本料金				電力量料金			合計(税込) [円]
		電力 [キロワット]	単 価 [円/キロワット]	係数	金 額 [円]	電力量 [キロワット時]	単 価 [円/キロワット時]	金 額 [円]	
		①	②	③	④ (各月ごと ①×②×③)	⑤	⑥	⑦ (各月ごと ⑤×⑥)	
令和3年度	4月	7,100		0.85	0	2,358,296		0	0
	5月	7,100		0.85	0	2,300,175		0	0
	6月	7,100		0.85	0	2,321,658		0	0
	7月	7,100		0.85	0	2,550,362		0	0
	8月	7,100		0.85	0	2,703,684		0	0
	9月	7,100		0.85	0	2,489,015		0	0
	10月	7,100		0.85	0	2,343,222		0	0
	11月	7,100		0.85	0	2,282,238		0	0
	12月	7,100		0.85	0	2,517,303		0	0
	1月	7,100		0.85	0	2,583,589		0	0
	2月	7,100		0.85	0	2,389,634		0	0
	3月	7,100		0.85	0	2,472,716		0	0
令和4年度	4月	7,100		0.85	0	2,358,296		0	0
	5月	7,100		0.85	0	2,300,175		0	0
	6月	7,100		0.85	0	2,321,658		0	0
	7月	7,100		0.85	0	2,550,362		0	0
	8月	7,100		0.85	0	2,703,684		0	0
	9月	7,100		0.85	0	2,489,015		0	0
	10月	7,100		0.85	0	2,343,222		0	0
	11月	7,100		0.85	0	2,282,238		0	0
	12月	7,100		0.85	0	2,517,303		0	0
	1月	7,100		0.85	0	2,583,589		0	0
	2月	7,100		0.85	0	2,389,634		0	0
	3月	7,100		0.85	0	2,472,716		0	0
令和5年度	4月	7,100		0.85	0	2,358,296		0	0
	5月	7,100		0.85	0	2,300,175		0	0
	6月	7,100		0.85	0	2,321,658		0	0
	7月	7,100		0.85	0	2,550,362		0	0
	8月	7,100		0.85	0	2,703,684		0	0
	9月	7,100		0.85	0	2,489,015		0	0
	10月	7,100		0.85	0	2,343,222		0	0
	11月	7,100		0.85	0	2,282,238		0	0
	12月	7,100		0.85	0	2,517,303		0	0
	1月	7,100		0.85	0	2,583,589		0	0
	2月	7,100		0.85	0	2,389,634		0	0
	3月	7,100		0.85	0	2,472,716		0	0

年度計(税込)  
[円]  
⑨  
(令和3年度4月～3月の  
⑧の合計)  
0

年度計(税込)  
[円]  
⑩  
(令和4年度4月～3月の  
⑧の合計)  
0

年度計(税込)  
[円]  
⑪  
(令和5年度4月～3月の  
⑧の合計)  
0

令和3年度～令和5年度 合計  
(⑨+⑩+⑪)  
0

(留意事項)  
(1) 基本料金の『係数』は、仕様書に記載されている力率を基準とした数値である。  
(2) 燃料費調整額及び再エネ発電賦課金等は含めないこと。

印

# 入 札 書

件 名 仙台市高速鉄道南北線電力需給（契約電力7,100キロワット）

入札金額

百	十	億	千	百	拾	万	千	百	拾	円

上記の金額で請負（供給）したいので，関係書類を熟覧のうえ，仙台市交通局契約規程を守り入札いたします。

令和 年 月 日

仙台市交通事業管理者 様

社（商店）名：

氏 名：

印

（注）入札金額積算内訳書の「契約希望金額」と一致すること。  
委任をうけて入札する場合には，受任者名で入札すること。



印

# 見 積 書

件 名 仙台市高速鉄道南北線電力需給（契約電力7,100キロワット）

見積金額

百	十	億	千	百	拾	万	千	百	拾	円

上記の金額で請負（供給）したいので，関係書類を熟覧のうえ，仙台市交通局契約規程を守り見積いたします。

令和 年 月 日

仙台市交通事業管理者 様

社（商店）名：

氏 名：

印

（注）入札金額積算内訳書の「契約希望金額」と一致すること。  
委任をうけて入札する場合には，受任者名で入札すること。

印

# 委任状

令和 年 月 日

仙台市交通事業管理者 様

住 所

委任者

氏 名

印

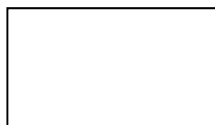
私は 仙台市交通局において行う下記件名の入札（見積）に関する一切の権限を委任します。

記

件 名 仙台市高速鉄道南北線電力需給（契約電力7,100キロワット）

受任者は次の印鑑を使用します。

使 用 印 鑑



〔記載例〕

※本人の場合

印

見積書も同じ要領で記入します

# 入 札 書

件 名 仙台市高速鉄道南北線電力需給（契約電力7,100キロワット）

入札金額	百	十	億	千	百	拾	万	千	百	拾	円
						¥	○	○	○	○	○

上記の金額で請負（供給）したいので、関係書類を熟覧のうえ、  
仙台市交通局契約規程を守り入札いたします。

消費税及び地方消費税相当額を含めて見積もった金額となります。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

仙台市交通事業管理者 様

社（商店）名： △△△△株式会社

氏 名： 代表取締役 ○○ ○○ 印

（注）入札金額積算内訳書の「契約希望金額」と一致すること。

委任を受けて入札する場合には、受任者名で入札すること。

〔記載例〕

※代理人の場合

印

見積書も同じ要領で記入します

## 入 札 書

件 名 仙台市高速鉄道南北線電力需給（契約電力7,100キロワット）

入札金額

百	十	億	千	百	拾	万	千	百	拾	円
					¥	○	○	○	○	○

上記の金額で請負（供給）したいので、関係書類を熟覧のうえ、  
仙台市交通局契約規程を守り入札いたします。

消費税及び地方消費税相当額を含めて見積もった金額となります。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

仙台市交通事業管理者 様

社（商店）名： △△△△株式会社

氏 名： 代理人 ○○ ○○ 印

（注）入札金額積算内訳書の「契約希望金額」と一致すること。

委任を受けて入札する場合には、受任者名で入札すること。

〔記載例〕

印

# 委 任 状

令和〇〇年〇〇月〇〇日

(あて先) 仙台市交通事業管理者 様

住 所 〇〇県〇〇市〇〇区〇〇町〇〇丁目〇〇番〇〇号

委任者 △△△△ 株式会社

氏 名 代表取締役 ○ ○ ○ ○ 印

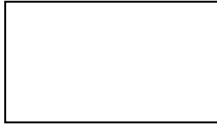
私は○ ○ ○ ○を代理人と定め令和〇〇年〇〇月〇〇日仙台市交通局において行う下記件名の入札（見積）に関する一切の権限を委任します。

記

件 名 仙台市高速鉄道南北線電力需給（契約電力7,100キロワット）

受任者は次の印鑑を使用します。

使 用 印 鑑



契 約 番 号  
第 鉄 3 - 号

(案)

## 電 力 需 給 契 約 書

- 1 件 名 仙台市高速鉄道南北線電力需給  
(契約電力 7,100 キロワット)
- 2 契 約 期 間 令 和 3 年 4 月 1 日 から  
令 和 6 年 3 月 31 日 まで  
(地方自治法第 234 条の 3 に基づく長期継続契約)
- 3 契 約 単 価 別紙明細書記載のとおり
- 4 契 約 保 証 金 免 除

上記の電気の供給について、仙台市交通事業管理者（以下「発注者」という。）と、  
消費税及び地方消費税に係る課税事業者

（以下「受注者」という。）は、各々の対等な立場における合意に基づいて、上記記載  
事項及び次の条項によって公正な契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行するものとする。

本契約の証として本書 2 通を作成し、当事者記名押印の上、各自 1 通を保有する。

令和 年 月 日

発注者 仙台市青葉区木町通一丁目 4 番 15 号

仙台市交通事業管理者

Ⓔ

受注者 住 所

氏 名

Ⓔ

(総則)

第1条 発注者及び受注者は、この契約に基づき、仕様書に従い、日本国の法令を遵守し、誠実に、この契約(仕様書を含む。以下同じ。)を履行しなければならない。

2 受注者は、仕様書及び受注者がこの契約により電力を供給するに当って適用をうける当該地域を管轄する一般送配電事業者が定める託送供給等の条件に基づき、発注者が使用する電力を需要に応じて契約書記載の契約期間(以下「契約期間」という。)中、発注者に供給するものとし、発注者は、受注者にその対価を支払うものとする。

3 電力を供給する施設は、仙台市高速鉄道南北線八乙女変電所、北仙台変電所、土樋変電所及び長町南変電所とする。

4 受注者は、この契約の履行に関して知り得た秘密を漏らしてはならない。

5 この契約書に定める請求、通知、報告、申出、承諾及び解除は、書面により行わなければならない。

6 この契約の履行に関して発注者及び受注者間で用いる言語は、日本語とする。

7 この契約に定める金銭の支払に用いる通貨は、日本円とする。

8 この契約の履行に関して発注者及び受注者間で用いる計量単位は、仕様書に特別の定めがある場合を除き、計量法(平成4年法律第51号)の定めるところによる。

9 この契約における期間の定めについては、民法(明治29年法律第89号)及び商法(明治32年法律第48号)の定めるところによる。

10 この契約は、日本国の法令に準拠する。

11 この契約に係る訴訟については、仙台地方裁判所を管轄裁判所とすることに同意する。

(権利義務の譲渡等の禁止)

第2条 受注者は、この契約により生じる権利又は義務を第三者に譲渡し、又は承継させてはならない。ただし、あらかじめ、発注者の承諾を得た場合は、この限りでない。

(使用電力量の増減)

第3条 発注者の使用電力量は、発注者の都合により予定使用電力量から変動することができる。

(契約電力の変更)

第4条 契約電力を変更する必要があると認めるときは、発注者と受注者とが協議の上変更するものとする。この場合において、発注者は、必要があると認められるときは、契約単価を変更しなければならない。

2 発注者が前項の規定によらないで契約電力を超えて電気を使用した場合には、超過金の支払いについて発注者と受注者とが協議を行い、超過金の支払が適当であると認められたときは、発注者は、受注者の請求により下記の超過金を支払うものとする。

$$\text{超過金} = (\text{その月の最大使用電力} - \text{契約電力}) \times \text{基本料金単価} \times (1.85 - \text{力率}/100) \times 1.5$$

(使用電力量の計量)

第5条 受注者は、毎月末日の24時に計量器に記録された値を発注者の指定する者の立ち会いのもとに読みとり、検針した使用電力量(当該月の初日0時から末日24時までに使用した電力量)を発注者に通知しなければならない。ただし、これにより難しいときは、発注者の了承を得て、「毎月末日」を「受注者が定める計量日の前日」と、「当該月の初日0時から末日24時までに使用した電力量」を「前月の計量日0時から当月の計量日の前日24時までに使用した電力量」と読み替えるものとする。

2 電力量料金の算定は、前項の使用電力量により行うものとする。

(料金の計算)

第6条 毎月の電気料金の計算方法は、基本料金と電力量料金の和(1円未満の端数は切り捨てる。)に電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金(1円未満の端数は切り捨てる。)を加えた額とする。

2 前項の基本料金は、次により算出する。基本料金単価×契約電力×(1.85-力率/100)

3 第1項の電力量料金は、次により算出する。

$$\text{電力量料金単価} \times \text{使用電力量} \pm \text{燃料費調整単価} \times \text{使用電力量}$$

4 第1項の電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく

賦課金は、次により算出する。

電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金単価  
×使用電力量

(基本料金単価及び電力量料金単価)

第7条 基本料金単価及び電力量料金単価は、別紙明細書のとおりとする。ただし、夏季とは毎年7月1日から9月30日とし、その他季とは夏季以外の期間をいう。

(力率)

第8条 力率は、当該月の毎日午前8時から午後10時までの時間における平均力率とし、単位は% (小数点 以下は、四捨五入する。) とする。(瞬間力率が進み力率となる場合には、その瞬間力率は100%とする。)

2 前項の平均力率は、次により算出する。

$$\left\{ \text{有効電力量} \div \sqrt{(\text{有効電力量})^2 + (\text{無効電力量})^2} \right\} \times 100$$

(通信設備等の取り付け)

第9条 当該地域を管轄する一般送配電事業者との接続供給契約を遵守するために必要な計器、通信装置その他付属設備 (以下「通信設備等」という。) を設置する必要がある場合は、当該通信設備等は受注者の財産とし、設置工事については、受注者の負担とする。

2 通信設備等の取付け場所は、発注者と受注者とが協議の上、場所を選定し、発注者が提供する。

3 通信設備等の設置の必要がなくなった場合は、受注者の負担で撤去する。

(供給の保証に係る費用の負担)

第9条の2 受注者が一般送配電事業者との接続供給契約により電力を供給するにあたり、接続供給契約により生じる債務 (発注者の責めに帰すべき理由により生じた債務は除く。) は、受注者が負担するものとする。

(燃料費調整)

第10条 燃料費の変動等により電力量料金の調整を行う必要が生じた場合には、発注者と受注者とが協議の上、これを改定することができる。ただし、当該地域を管轄する旧一般電気事業者の燃料費調整額を超えない範囲で行うものとする。

(契約単価の変更)

第11条 前条に規定するもののほか、契約後において、法令の改正、受注者の発電事情等の変動等により、第7条の契約単価を変更する必要が生じたときは、発注者と受注者とが協議の上、これを改定することができる。

(料金の支払)

第12条 受注者は、第5条第1項の計量の通知後、当該月に係る電気料金の支払いを請求することができる。

2 前項に規定する電気料金は、第6条の料金の計算方法により算出した額とする。

3 発注者は、第1項の規定による請求があったときは、これを審査し、適正と認めたときは、その受理した日から30日以内にこれを支払わなければならない。但し、受注者との協議により、別途支払日を定める場合はこの限りではない。

4 前項の規定による電気料金の支払いが遅れた場合においては、受注者は、未受領金額につき、遅延日数に応じ、契約締結日における、政府契約の支払遅延防止等に関する法律 (昭和24年法律第256号) 第8条第1項の規定に基づき財務大臣が決定する率の割合で計算した額の遅延利息の支払いを発注者に請求することができる。

(発注者の解除権)

第13条 発注者は、受注者が次の各号のいずれかに該当するときは、催告することなくこの契約を解除することができる。

(1) 契約の締結又は履行について不正の行為があったとき。

(2) 天災その他不可抗力によらないで、電力の供給をする見込みがないと認められるとき。

(3) 前2号に掲げる場合のほか、この契約に違反し、その違反により契約の目的を達することができないと認められるとき。



(4) 第 16 条第1項の規定によらないで契約の解除を申し出たとき。

2 前項の規定により契約を解除したときは、発注者は、当該日から契約満了日に係る契約電力及び予定使用電力量にそれぞれの契約単価を乗じて計算した総額 10 分の1に相当する額を違約金として徴収することができる。

(談合による解除)

第 13 条の 2 発注者は、受注者がこの契約に関し次の各号のいずれかに該当するときは、催告することなくこの契約を解除することができる。

(1) 受注者に対してなされた私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律(昭和 22 年法律第 54 号以下「独占禁止法」という。)第 49 条に規定する排除措置命令が確定したとき。

(2) 受注者に対してなされた独占禁止法第 62 条第1項に規定する課徴金の納付命令が確定したとき。

(3) 受注者(受注者が法人の場合にあつては、その役員又は使用人)が、刑法(明治 40 年法律第 45 号)第 96 条の6の規定による刑に処せられたとき。

2 前条第2項の規定は、前項による解除の場合に準用する。

(発注者の任意解除権)

第 14 条 発注者は、第 13 条第1項各号及び前条第 1 項に規定によるほか、契約期間の間、必要があるときは、契約を解除することができる。

2 発注者は、前項の規定により契約を解除したことにより受注者に損害を及ぼしたときは、その損害を賠償しなければならない。

3 発注者は、第 13 条第1項各号に規定するもののほか、仙台市交通局の物品等又は特定役務の調達手続の特例を定める規程(平成8年1月1日管理者決裁)第 5 条第 2 項の要請を受けた場合において、これに従うときは、特に必要があると認められるものに限り、当該契約を解除することができる。

(暴力団等排除に係る解除等)

第 15 条 発注者は、受注者が次の各号のいずれかに該当するときは、催告することなくこの契約を解除することができる。

(1) 受注者の代表役員等(仙台市交通局入札契約暴力団等排除要綱(平成 20 年 10 月 31 日管理者決裁。以下「要綱」という。)別表第1号に規定する代表役員等をいう。以下同じ。)又は一般役員等(要綱別表第 1 号に規定する一般役員等をいう。以下同じ。)が暴力団員(要綱第2条第4号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。)若しくは暴力団関係者(要綱第2条第5号に規定する暴力団関係者をいう。以下同じ。)であると認められるとき又は暴力団員若しくは暴力団関係者が事実上経営に参加していると宮城県警察本部(以下「県警」という。)から通報があり、又は県警が認めたとき。

(2) 受注者(その使用人(要綱別表第2号に規定する使用人をいう。))が受注者のために行つた行為に関しては、当該使用人を含む。以下この条において同じ。), 受注者の代表役員等又は一般役員等が、自社、自己若しくは第三者の不正な利益を図り、又は第三者に損害を与える目的をもって、暴力団等(要綱第1条に規定する暴力団等をいう。以下同じ。)の威力を利用していると県警から通報があり、又は県警が認めたとき。

(3) 受注者、受注者の代表役員等又は一般役員等が、暴力団等又は暴力団等が経営若しくは運営に関与していると認められる法人等に対して、資金等を提供し、又は便宜を供与するなど積極的に暴力団(要綱第2条第3号に規定する暴力団をいう。)の維持運営に協力し、若しくは関与していると県警から通報があり、又は県警が認めたとき。

(4) 受注者、受注者の代表役員等又は一般役員等が、暴力団等と社会的に非難される関係を有していると県警から通報があり、又は県警が認めたとき。

(5) 受注者、受注者の代表役員等又は一般役員等が、暴力団等であることを知りながら、これを不当に利用する等の行為があつたと県警から通報があり、又は県警が認めたとき。

(6) 前各号に掲げるものを除くほか、受注者が暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第 77 号)第 32 条第 1 項各号に掲げる者に該当すると認められるとき又は同項各号に掲げる者に該当すると県警から通報があり、若しくは県警が認めたとき。

(7) 前各号に掲げるものを除くほか、受注者が仙台市暴力団排除条例(平成 25 年仙台市条例第 29 号)第2条第3号に規定する暴力団員等に該当すると認められるとき又は同号に規定する暴力団員等に該当すると県警から通報があり、若しくは県警が認めたとき。

2 受注者が共同企業体である場合、その代表者又は構成員が前項各号のいずれかに該当したときは、同項の規定を適用する。

3 前2項の規定により契約が解除された場合においては、第 13 条第 2 項の規定を準用する。

4 受注者は、この契約の履行に当たり暴力団等(仙台市暴力団排除条例第2条第3号に規定する暴力団員等を含む。以下この項において同じ。)から不当介入(要綱第2条第6号に規定する不当介入をいう。以下同じ。)を受けたときは、速やかに所轄の警察署への通報を行い、捜査上必要な協力を行うとともに、発注者に報告しなければならない。受注者の下請負人等(要綱第7条第2項に規定する下請負人等をいう。)が暴力団等から不当介入を受けたときも同様とする。

(受注者の解除権)

第 16 条 受注者は、発注者が契約に違反し、その違反により契約の履行が不可能となったときは、相当の期間を定めてその履行の催告をし、その期間内に履行がないときは契約を解除することができる。

2 受注者は、前項の規定により契約を解除した場合において、損害があるときは、その損害の賠償を発注者に請求することができる。

(解除に伴う措置)

第 17 条 発注者は、契約が解除された場合において、発注者が既に電力の供給を受けている場合は、当該 供給に相応する電気料金を受注者に支払わなければならない。

2 前項の電気料金は、発注者と受注者とが協議して定める。

(損害賠償)

第 18 条 受注者は、次のいずれかに該当したときは、その損害を賠償しなければならない。

(1) 天災その他不可抗力による停電の場合を除き、停電等により発注者に損害を与えたとき。

(2) 受注者の責めに帰すべき理由により生じた停電により第三者が損害を被った場合において、発注者 が当該第三者にその損害額を支払ったとき。

(特約事項)

第 19 条 発注者は、本契約について、契約を締結した翌年度以降において、この契約に係る歳出予算が減額・削除された場合には、本契約を変更又は解除することができる。また、発注者は、当該変更・解除が行 われた場合の損害賠償の責を負わないものとする。

(電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金)

第 20 条 電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は、当該地域を管轄する旧一般電気事業者が定める特定規模需要の標準供給条件による。

(契約外の事項)

第 21 条 この契約に定めのない事項、又はこの契約書の各条項に疑義を生じたときについては、発注者及び受注者は誠意をもって協議し、その処理に当たるものとする。

(明細書)

件名                仙台市高速鉄道南北線電力需給            
                      (電力契約 7,100 キロワット)          

基本料金 契約単価		(円／キロワット)
電力量料金 契約単価	夏 季	(円／キロワット時)
	その他季	(円／キロワット時)

(各単価は消費税及び地方消費税（合計税率 10%）相当額を含む。)

- 1 夏季とは、毎年 7 月 1 日から 9 月 30 日をいう。
- 2 その他季とは、夏季以外の期間をいう。

# 仕 様 書

件名 仙台市高速鉄道南北線電力需給  
(契約電力7,100キロワット)

令和3年度

仙台市交通局鉄道技術部電気課

## 1 概要

この電力需給は、電気鉄道として負荷が移動するため、同一送電系統に属する2以上の需給地点において常時電気の供給を1需給契約として受けるもの（以下「総合契約」という。）とする。

### (1) 件名

仙台市高速鉄道南北線電力需給（契約電力7,100キロワット）

### (2) 需要場所

仙台市交通局 高速鉄道南北線（需給地点は、別紙1のとおり。）

### (3) 業種及び用途

公営鉄道、仙台市高速鉄道南北線で使用する電力

## 2 仕様

### (1) 供給電気方式、供給電圧、周波数、計量電圧

別紙1のとおり

### (2) 契約電力、予定使用電力量及び使用電力量実績

ア 総合契約電力 常時電力 7,100キロワット

総合契約電力とは、契約上使用できる最大電力をいい、各変電所に設置された30分最大需要電力計により計測される地点別最大需要電力の合計に総合率を乗じた値（以下「合成最大需要電力」という。）がこれを超えないものとする。

$$\begin{aligned}\text{総合率} &= \text{総合契約の契約電力} / \text{各変電所の地点別契約電力の合計} \\ &= 7,100 / (2,000 + 3,300 + 2,700 + 2,500) \\ &= 7,100 / 10,500 \\ &= 0.676 \text{ (67.6 パーセント)}\end{aligned}$$

なお、基本料金、契約電力超過金、違約金等の計算には、全てこの総合契約の契約電力（7,100キロワット）を使用する。

また、各変電所の契約電力超過金、違約金等の計算には、各変電所の地点別契約電力に総合率を乗じた値を使用する。

### イ 予定使用電力量（予測合計値）

87,935,676キロワット時

令和3年4月1日から令和6年3月31日まで。毎月の詳細内訳は、別紙2のとおり。ただし、別紙2の各種数値は需給契約の量を約束するものではない。

### ウ 使用電力量実績

毎月の詳細内訳は、別紙3-1, 3-2, 及び3-3のとおり。

- (3) 契約期間  
令和 3 年 4 月 1 日午前 0 時から令和 6 年 3 月 31 日午後 12 時まで。
- (4) 電力量等の検針  
別紙 1 の検針方法及び電力量計による。
- (5) 需給地点及び計量場所  
別紙 1 のとおり。
- (6) 保安上の責任分界点及び電気工作物の財産分界点  
別紙 1 のとおり。
- (7) 力率（予測平均値）  
力率は、各変電所の地点別の昼間有効電力量と昼間無効電力量の各々の合計により総合力率を計算し、全変電所に適用する。毎月の詳細内訳は、別紙 2 のとおり。

### 3 その他

- (1) 料金その他の計算
  - ア 基本料金は、総合契約電力及び総合力率により算定する。
  - イ 電力量料金は、各変電所の地点別の計測値合計により算定する。
  - ウ 供給の制限または中止の料金割引は、制限または中止があった需給地点の制限または中止の時間数を各変電所の地点別契約電力の比によって修正した時間数により算定する。
  - エ 契約超過金は合成最大需要電力が総合契約電力を超過した場合に適用する。なお、契約超過金は合成最大需要電力から総合契約電力を差し引いた値により算定する。
- (2) 計量器の設置費用及び電気料金  
料金の算定上必要な計量器及びその付属装置等の設置に伴う費用は、既存設備の改修も含めてすべて受注者の負担とする。また、計量器の稼働により生じる電気料金についても受注者の負担とする。
- (3) 電力供給体制の確保  
受注者は、発電設備等に故障や障害が生じた場合においても、本契約に基づく電力供給に支障の無いよう供給体制を確保するものとする。なお、これに係る費用は本契約に含む。

別紙 1 総合契約の対象とする地点別変電所の明細

項 目	地 点	八 乙 女	北 仙 台	土 樋	長 町 南
変 電 所 の 名 称		高速鉄道南北線 八乙女変電所	高速鉄道南北線 北仙台変電所	高速鉄道南北線 土樋変電所	高速鉄道南北線 長町南変電所
需 給 地 点		仙台市泉区 八乙女中央一丁目 4 番 1 0 号	仙台市青葉区 堤通雨宮町 1 1 番 1 5 号	仙台市若林区 土樋 2 9 6 番地の 1	仙台市太白区 長町南三丁目 1 番 7 5 号
地 契 約 点 電 別 力		2, 0 0 0 キロワット	3, 3 0 0 キロワット	2, 7 0 0 キロワット	2, 5 0 0 キロワット
地 契 約 点 別 修 正 力		1, 3 5 2 キロワット	2, 2 3 1 キロワット	1, 8 2 6 キロワット	1, 6 9 1 キロワット
電 気 供 給 方 式		交流 3 相 3 線式	交流 3 相 3 線式	交流 3 相 3 線式	交流 3 相 3 線式
供 給 電 圧 ( 受 電 電 圧 )		標準電圧 6 0, 0 0 0 ボルト (公称電圧 6 6, 0 0 0 ボルト)	標準電圧 6 0, 0 0 0 ボルト (公称電圧 6 6, 0 0 0 ボルト)	標準電圧 6 0, 0 0 0 ボルト (公称電圧 6 6, 0 0 0 ボルト)	標準電圧 6 0, 0 0 0 ボルト (公称電圧 6 6, 0 0 0 ボルト)
周 波 数		標準周波数 5 0 ヘルツ	標準周波数 5 0 ヘルツ	標準周波数 5 0 ヘルツ	標準周波数 5 0 ヘルツ
計 量 電 圧		供給電圧に同じ	供給電圧に同じ	供給電圧に同じ	供給電圧に同じ
計 量 場 所		需給地点に同じ	需給地点に同じ	需給地点に同じ	需給地点に同じ
検 針 方 法		自動検針装置, または目視記録	自動検針装置, または目視記録	自動検針装置, または目視記録	自動検針装置, または目視記録
電 力 量 計 構 成		三菱電機 WP 3 E H - K 1 6 R (精度：精密)	三菱電機 WP 3 E H - K 1 6 R (精度：精密)	三菱電機 WP 3 E S - R (精度：精密)	三菱電機 WP 3 E H - K 1 6 R (精度：精密)
保 安 責 任 分 界 点		変電所内に施設した G I S 内 の引込ケーブル終端接続点	変電所内に施設した G I S 内 の引込ケーブル終端接続点	変電所内に施設した G I S 内 の引込ケーブル終端接続点	変電所内に施設した G I S 内 の引込ケーブル終端接続点
財 産 分 界 点		保安責任分界点に同じ	保安責任分界点に同じ	保安責任分界点に同じ	保安責任分界点に同じ

別紙2 月別予定使用電力量

月	使用電力量 (キロワット時)	力率 (パーセント)
4 月	2,358,296	100
5 月	2,300,175	100
6 月	2,321,658	100
7 月	2,550,362	100
8 月	2,703,684	100
9 月	2,489,015	100
10 月	2,343,222	100
11 月	2,282,238	100
12 月	2,517,303	100
1 月	2,583,589	100
2 月	2,389,634	100
3 月	2,472,716	100
年度合計	29,311,892	
3ヶ年度計	87,935,676	



別紙 3 - 1 令和元年度 電力使用実績

変電所名	八乙女				北仙台				土樋				長町南				総 合			
	最大需要電力	使用電力量			最大需要電力	使用電力量			最大需要電力	使用電力量			最大需要電力	使用電力量			4変電所合成 最大需要電力		使用電力量	
	キロワット	キロワット時	力率	負荷率	キロワット	キロワット時	力率	負荷率	キロワット	キロワット時	力率	負荷率	キロワット	キロワット時	力率	負荷率	日/時	キロワット	キロワット時	負荷率
H31/4	1,900	676,000	99.9%	49.4%	1,800	701,800	99.9%	54.2%	1,400	252,350	100.0%	25.0%	2,100	803,750	100.0%	53.2%	11日/08:00	6,700	2,433,900	50.5%
R1/5	1,800	652,600	99.9%	48.7%	1,900	706,500	99.9%	50.0%	1,300	395,450	100.0%	40.9%	1,400	597,600	100.0%	57.4%	28日/08:30	6,100	2,352,150	51.8%
R1/6	1,800	660,000	99.9%	50.9%	1,900	698,650	99.9%	51.1%	1,600	411,650	100.0%	35.7%	1,900	584,050	100.0%	42.7%	28日/08:30	6,400	2,354,350	51.1%
R1/7	2,000	755,600	99.9%	50.8%	2,300	853,950	99.8%	49.9%	1,400	58,450	100.0%	5.6%	2,500	949,850	99.6%	51.1%	29日/08:30	6,800	2,617,850	51.7%
R1/8	2,000	777,350	99.9%	52.2%	2,000	827,100	99.8%	55.6%	1,400	480,850	100.0%	46.2%	1,700	691,650	100.0%	54.7%	07日/08:30	7,100	2,776,950	52.6%
R1/9	2,000	717,700	99.9%	49.8%	2,000	779,650	99.8%	54.1%	1,400	416,450	100.0%	41.3%	1,600	645,950	100.0%	56.1%	09日/08:30	6,900	2,559,750	51.5%
R1/10	1,900	677,400	99.9%	47.9%	2,000	749,050	99.9%	50.3%	1,400	383,850	100.0%	36.9%	1,600	653,350	100.0%	54.9%	01日/08:30	6,500	2,463,650	50.9%
R1/11	1,900	655,750	99.9%	47.9%	1,700	662,250	99.9%	54.1%	1,800	392,100	100.0%	30.3%	1,800	635,950	100.0%	49.1%	29日/08:00	6,200	2,346,050	52.6%
R1/12	2,000	714,450	99.9%	48.0%	3,300	732,000	99.9%	29.8%	1,400	463,250	100.0%	44.5%	1,800	676,200	100.0%	50.5%	16日/08:30	6,600	2,585,900	52.7%
R2/1	2,000	752,750	99.9%	50.6%	2,300	800,200	99.9%	46.8%	2,700	792,250	100.0%	39.4%	1,900	310,400	100.0%	22.0%	07日/08:30	6,700	2,655,600	53.3%
R2/2	2,000	717,300	99.9%	51.5%	2,300	746,300	99.9%	46.6%	2,600	797,900	100.0%	44.1%	1,700	194,300	100.0%	16.4%	06日/08:30	6,800	2,455,800	51.9%
R2/3	1,900	737,650	99.9%	52.2%	1,900	690,300	99.9%	48.8%	1,400	415,900	100.0%	39.9%	2,300	697,000	100.0%	40.7%	02日/08:30	6,400	2,540,850	53.4%
	最大	合計	平均	平均	最大	合計	平均	平均	最大	合計	平均	平均	最大	合計	平均	平均		最大	合計	平均
年度合計	2,000	8,494,550	99.9%	50.0%	3,300	8,947,750	99.9%	49.3%	2,700	5,260,450	100.0%	35.8%	2,500	7,440,050	99.9%	45.7%		7,100	30,142,800	52.0%

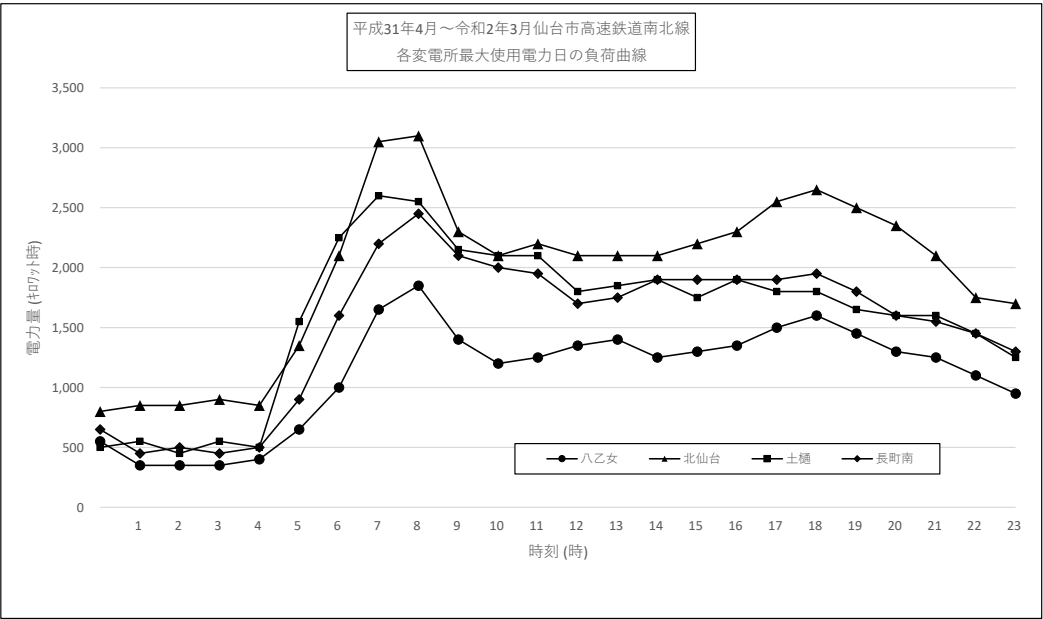
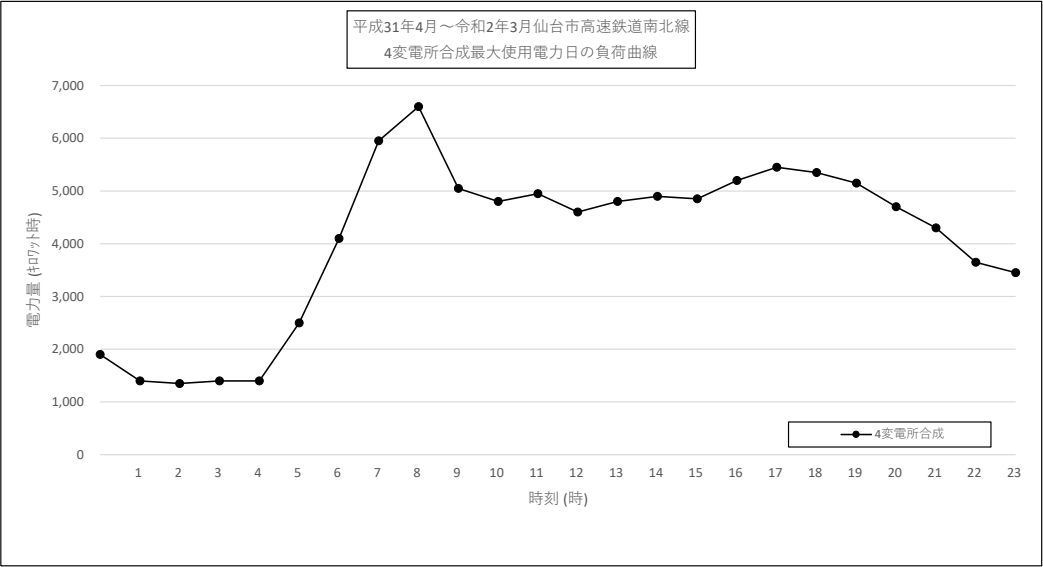
総合率 = 過去一年間4地点合成最大需要電力

八乙女変電所最大需要電力 + 北仙台変電所最大需要電力 + 土樋変電所最大需要電力 + 長町南変電所最大需要電力

総合率 = 7,100 キロワット = 2,000 キロワット + 3,300 キロワット + 2,700 キロワット + 2,500 キロワット = 67.6%

別紙 3 - 2 最大使用電力日における使用電力量推移

	4変電所合成 (R1.8.7)	八乙女 (R1.8.1)	北仙台 (R1.12.4)	土樋 (R2.1.15)	長町南 (R1.7.29)
00:00-00:30	1,200	350	350	200	400
00:30-01:00	700	200	450	300	250
01:00-01:30	600	150	450	300	200
01:30-02:00	800	200	400	250	250
02:00-02:30	700	200	450	250	250
02:30-03:00	650	150	400	200	250
03:00-03:30	700	200	450	300	250
03:30-04:00	700	150	450	250	200
04:00-04:30	700	200	450	250	250
04:30-05:00	700	200	400	250	250
05:00-05:30	950	200	550	550	350
05:30-06:00	1,550	450	800	1,000	550
06:00-06:30	1,900	450	950	1,100	750
06:30-07:00	2,200	550	1,150	1,150	850
07:00-07:30	2,800	750	1,400	1,250	1,050
07:30-08:00	3,150	900	1,650	1,350	1,150
08:00-08:30	3,550	1,000	1,650	1,250	1,250
08:30-09:00	3,050	850	1,450	1,300	1,200
09:00-09:30	2,650	700	1,200	1,100	1,100
09:30-10:00	2,400	700	1,100	1,050	1,000
10:00-10:30	2,400	600	1,050	1,050	1,000
10:30-11:00	2,400	600	1,050	1,050	1,000
11:00-11:30	2,550	600	1,100	1,100	1,000
11:30-12:00	2,400	650	1,100	1,000	950
12:00-12:30	2,250	700	1,000	900	850
12:30-13:00	2,350	650	1,100	900	850
13:00-13:30	2,350	700	1,050	900	850
13:30-14:00	2,450	700	1,050	950	900
14:00-14:30	2,350	650	1,050	950	900
14:30-15:00	2,550	600	1,050	950	1,000
15:00-15:30	2,500	650	1,100	850	1,000
15:30-16:00	2,350	650	1,100	900	900
16:00-16:30	2,550	650	1,100	950	950
16:30-17:00	2,650	700	1,200	950	950
17:00-17:30	2,650	750	1,300	900	900
17:30-18:00	2,800	750	1,250	900	1,000
18:00-18:30	2,750	800	1,350	950	1,000
18:30-19:00	2,600	800	1,300	850	950
19:00-19:30	2,600	750	1,300	850	900
19:30-20:00	2,550	700	1,200	800	900
20:00-20:30	2,400	700	1,200	800	800
20:30-21:00	2,300	600	1,150	800	800
21:00-21:30	2,150	650	1,100	800	750
21:30-22:00	2,150	600	1,000	800	800
22:00-22:30	1,850	600	900	700	750
22:30-23:00	1,800	500	850	750	700
23:00-23:30	1,750	500	850	650	700
23:30-24:00	1,700	450	850	600	600
計	97,800	26,800	46,850	38,200	36,450



別紙 3－3 季節別、平日／土休日別一日当たりの使用電力量推移

時間	5月		8月		11月		2月	
	平日最大	土休日最大	平日最大	土休日最大	平日最大	土休日最大	平日最大	土休日最大
	(R1.5.28)	(R1.5.25)	(R1.8.5)	(R1.8.31)	(R1.11.29)	(R1.11.30)	(R2.2.6)	(R2.2.11)
00:00-00:30	950	1,200	1,100	1,350	1,100	1,350	1,200	1,350
00:30-01:00	600	800	650	750	800	800	850	800
01:00-01:30	650	750	750	650	700	750	800	700
01:30-02:00	550	750	600	750	650	700	850	650
02:00-02:30	600	850	650	700	700	650	750	750
02:30-03:00	600	750	650	650	750	750	850	850
03:00-03:30	600	700	600	700	600	750	900	700
03:30-04:00	600	750	750	650	750	850	800	700
04:00-04:30	600	850	600	700	700	900	850	800
04:30-05:00	600	700	650	700	700	850	800	800
05:00-05:30	850	850	950	900	1,150	1,150	1,350	1,050
05:30-06:00	1,250	1,250	1,600	1,450	1,950	1,550	2,150	1,700
06:00-06:30	1,550	1,450	1,900	1,600	2,200	1,850	2,350	1,900
06:30-07:00	1,800	1,600	2,100	1,750	2,400	1,850	2,500	1,950
07:00-07:30	2,400	1,650	2,850	1,900	2,750	1,850	2,950	2,100
07:30-08:00	2,850	1,750	3,150	2,050	3,100	1,950	3,250	2,200
08:00-08:30	3,050	1,750	3,500	2,050	3,100	2,100	3,400	2,250
08:30-09:00	2,700	1,850	3,050	2,100	2,850	2,000	3,050	2,250
09:00-09:30	2,300	1,800	2,750	2,100	2,450	2,000	2,750	2,200
09:30-10:00	2,150	1,750	2,500	2,150	2,150	1,850	2,350	2,050
10:00-10:30	2,000	1,850	2,300	2,400	2,200	1,900	2,300	2,150
10:30-11:00	2,050	1,750	2,550	2,350	2,200	1,900	2,350	2,150
11:00-11:30	1,950	1,800	2,450	2,300	2,200	1,950	2,400	2,100
11:30-12:00	2,050	1,750	2,400	2,400	2,100	2,000	2,350	2,150
12:00-12:30	1,950	1,800	2,350	2,350	1,950	1,900	2,150	2,050
12:30-13:00	1,950	1,800	2,300	2,400	2,000	1,900	2,100	1,900
13:00-13:30	1,950	1,850	2,400	2,350	2,100	1,900	2,250	2,100
13:30-14:00	2,050	1,800	2,400	2,300	1,950	1,750	2,350	2,000
14:00-14:30	1,950	1,750	2,400	2,250	2,100	1,850	2,200	2,000
14:30-15:00	2,100	1,750	2,500	2,300	2,050	1,800	2,250	1,950
15:00-15:30	1,950	1,850	2,400	2,250	2,000	1,850	2,250	2,050
15:30-16:00	2,100	1,800	2,500	2,350	2,150	1,850	2,400	1,850
16:00-16:30	2,150	1,750	2,550	2,250	2,150	1,800	2,350	2,000
16:30-17:00	2,300	1,750	2,600	2,300	2,300	1,900	2,500	1,950
17:00-17:30	2,300	1,900	2,750	2,200	2,250	1,850	2,500	1,950
17:30-18:00	2,450	1,850	2,750	2,250	2,250	1,950	2,550	1,950
18:00-18:30	2,350	1,800	2,850	2,200	2,350	1,950	2,550	2,000
18:30-19:00	2,250	1,800	2,700	2,250	2,200	1,950	2,550	2,000
19:00-19:30	2,350	1,750	2,750	2,250	2,250	1,850	2,400	2,100
19:30-20:00	2,100	1,750	2,500	2,150	2,250	1,850	2,400	1,950
20:00-20:30	2,150	1,650	2,600	2,250	2,150	1,900	2,350	1,900
20:30-21:00	1,950	1,600	2,750	2,100	1,950	1,700	2,150	1,900
21:00-21:30	1,950	1,550	2,650	1,950	2,000	1,700	2,100	1,750
21:30-22:00	1,750	1,600	2,650	1,950	2,000	1,700	2,000	1,800
22:00-22:30	1,700	1,500	2,300	1,900	1,750	1,750	1,900	1,800
22:30-23:00	1,600	1,500	2,050	1,750	1,650	1,650	1,800	1,750
23:00-23:30	1,450	1,450	1,900	1,700	1,600	1,600	1,600	1,600
23:30-24:00	1,500	1,350	1,600	1,650	1,600	1,550	1,800	1,650
計	83,600	71,900	100,250	86,750	89,250	77,700	97,600	82,250

